

2012年3月期第3四半期(2011年12月) 連結決算発表総合表

2012年2月1日
 双日株式会社

決算の主要特徴点

◆ 欧州債務問題の長期化により景気の減速傾向、先行きの不透明感が高まってきているが、当第3四半期の業績は、新興国での堅調な成長を背景に、取扱い商品の価格の上昇や需要の増加があったことにより、売上高、売上総利益および経常利益は前年同期に比較し、増収、増益となった。
 一方、当期純利益については、税制改正による繰延税金資産の取り崩し等により前年同期比で減益となった。
 (括弧内は前年同期比増減)

売上高 3兆3,006億円 (+3,417億円 / +11.5%)
 ・ 煙草の値上げおよび取扱い数量増加、小麦の価格上昇および取扱い数量増加などによる生活産業の増収
 ・ 石油や石炭の価格上昇および生産量の増加などによるエネルギー・金属の増収

売上総利益 1,567億円 (+142億円 / +9.9%)
 ・ 海外における自動車の取扱い数量増加などによる機械の増益
 ・ 石油や石炭の価格上昇および生産量の増加などによるエネルギー・金属の増益

経常利益 385億円 (+47億円 / +13.9%)
 ・ 売上総利益の増益による営業利益の増益
 ・ 持分法による投資利益の減少

当期純利益 -135億円 (-283億円 / -)
 ・ 船舶や株式の売却益や投資有価証券評価損などの特別増益および税制改正による繰延税金資産の取り崩し等により、前年同期比で減益

◆ 2012年3月期 通期業績見通し (2011年12月9日公表)

売上高 4兆3,800億円
 営業利益 500億円
 経常利益 460億円
 当期純利益 -120億円

(前提条件)
 ・ 為替レート (年平均 ¥/US\$) : 80
 ・ 原油 (Brent) 価格 (年平均 US\$/BBL) : 90

◆ 2012年3月期 配当

中間配当 : 1株当たり 1円50銭
 期末配当 (予想) : 1株当たり 1円50銭

要約損益計算書

	当第3四半期			前年同期		左記○部分の主な内容	当期見通し	
	実績 a	上半期	第3四半期	実績 b	増減 a-b		c	進捗率 a/c
売上高	33,006	21,957	11,049	29,589	3,417	43,800	75%	
売上総利益 (売上総利益率)	1,567 (4.75%)	1,022 (4.65%)	545 (4.93%)	1,425 (4.82%)	142 (-0.07%)	2,140 (4.89%)	73%	
人件費	-601	-401	-200	-594	-7			
物件費	-471	-317	-154	-468	-3			
減価償却費	-45	-29	-16	-40	-5			
(小計)	(-1,117)	(-747)	(-370)	(-1,102)	(-15)			
貸倒引当金繰入・貸倒償却	-23	-21	-2	-5	-18			
のれん償却額	-41	-27	-14	-38	-3			
(販管費計)	(-1,181)	(-795)	(-386)	(-1,145)	(-36)	-1,640	72%	
営業利益 (営業利益率)	386 (1.17%)	227 (1.03%)	159 (1.44%)	280 (0.95%)	106 (0.22%)	500 (1.14%)	77%	
受取利息	36	23	13	33	3			
支払利息	-176	-117	-59	-181	5			
(金利収支)	(-140)	(-94)	(-46)	(-148)	(8)			
受取配当金	26	17	9	23	3			
(金融収支)	(-114)	(-77)	(-37)	(-125)	(11)			
持分法による投資利益	101	81	20	141	-40	バイオエタノール生産会社 (-50)		
その他営業外収支	12	7	5	42	-30			
(営業外収支計)	(-1)	(11)	(-12)	(58)	(-59)	-40	-	
経常利益	385	238	147	338	47	460	84%	
固定資産売却益	24	23	1					
投資有価証券売却益 (特別利益小計)	35 (59)	32 (55)	3 (4)		(-6)			
減損損失	-16	-5	-11					
投資有価証券等評価損	-63	-26	-37					
持分変動損失	-2	-2	0					
関係会社等整理・引当損	-26	-22	-4					
訴訟損失引当損	-25	-	-25					
その他特別損失 (特別損失小計)	-6 (-138)	-3 (-58)	-3 (-80)		(8) (-146)			
(特別増益計)	(-79)	(-3)	(-76)		(2) (-81)	(0)	-	
税金等調整前当期純利益	306	235	71	257	49	460	67%	
法人税等	-99	-64	-35	-79	-20			
法人税等調整額 (法人税等合計)	-318 (-417)	-50 (-114)	-268 (-303)	-6 (-85)	-312 (-332)			
少数株主損益調整前当期純利益	-111	121	-232	172	-283	-85	-	
少数株主損益	-24	-18	-6	-24	0			
当期純利益	-135	103	-238	148	-283	-120	-	
基礎的収益力	396	252	144	301	95			

要約包括利益計算書

	当第3四半期			前年同期	
	実績	上半期	第3四半期	実績	増減
少数株主損益調整前当期純利益	-111	121	-232	172	
その他の包括利益	-453	-174	-279	-321	
包括利益 (内訳)	-564	-53	-511	-149	
親会社株主に係る包括利益	-582	-70	-512	-166	
少数株主に係る包括利益	18	17	1	17	

(注1) 当期より、従来「生活産業」の区分に属しておりました商業施設開発事業の一部を「その他」へ変更しております。上記要約損益計算書におきましては、変更後の事業区分に基づき、各セグメントの増減額を記載しております。

(注2) 基礎的収益力
 基礎的収益力=営業利益(貸倒引当金繰入・貸倒償却控除前)+金利収支+受取配当金+持分法による投資利益

(注3) 将来情報に関するご注意
 上記の業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。従い、実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

要約貸借対照表と主要経営指標

	11/12末			11/3末			左記○部分の主な内容
	残高 d	残高 e	増減 d-e	残高	残高	増減	
流動資産	12,599	12,667	-68				
現金及び預金	3,763	4,157	-394				借入金の返済および社債の償還等による減少
受取手形及び売掛金	5,094	4,789	305				木材関連取引における増加および期末日休日による影響
有価証券	90	54	36				
たな卸資産	2,581	2,432	149				煙草および肥料の増加等
短期貸付金	55	85	-30				
繰延税金資産	156	154	2				
その他の流動資産	926	1,069	-143				
貸倒引当金	-66	-73	7				
固定資産	7,949	8,500	-551				
有形固定資産	2,263	2,158	105				事業会社における設備投資等
のれん	483	515	-32				
無形固定資産	768	811	-43				
投資有価証券	2,943	3,330	-387				株価および為替の変動による減少等
長期貸付金	206	134	72				
固定化営業債権	714	800	-86				
繰延税金資産	242	529	-287				税制改正による取り崩し等
投資不動産	330	340	-10				
その他の投資	481	481	0				
貸倒引当金	-481	-598	117				
繰延資産	3	3	0				
資産合計	20,551	21,170	-619				
流動負債	9,704	8,906	798				
支払手形及び買掛金	4,520	4,150	370				木材関連取引における増加および期末日休日による影響
短期借入金	3,061	2,477	584				1年内組替等による増加および返済による減少
コマニシャル・ハ・ハ・ハ	20	20	-				
1年内償還予定の社債	550	600	-50				1年内組替(+350)、償還(-400)
訴訟損失引当金	25	-	25				
その他の流動負債	1,528	1,659	-131				
固定負債	7,876	8,709	-833				
社債	700	827	-127				1年内組替(-350)、償還(-77)、発行(+300)
長期借入金	6,531	7,239	-708				1年内組替による減少および長期資金調達による増加
退職給付引当金	136	131	5				
その他の固定負債	509	512	-3				
負債合計	17,580	17,615	-35				
資本剰余金	1,603	1,603	-				
利益剰余金	1,420	1,594	-174				当期純利益(-135)、支払配当(-38)
自己株式 (株主資本)	(4,543)	(4,717)	(-174)				
その他の有価証券評価差額金	-21	123	-144				株価の変動による減少等
繰延ヘッジ損益	11	30	-19				
土地再評価差額金	-22	-23	1				
為替換算調整勘定	-1,824	-1,540	-284				為替の変動による減少
在外会社の年金債務調整額 (その他の包括利益累計額)	(-1,863)	(-1,417)	(-446)				
少数株主持分	291	255	36				
純資産合計	2,971	3,555	-584				
負債・純資産合計	20,551	21,170	-619				
GROSS有利子負債	10,862	11,163	-301				
NET有利子負債	7,099	7,006	93				
NET負債倍率	* 2.64倍	* 2.12倍	0.52倍				* NET負債倍率の分母および自己資本比率の分子は、純資産から少数株主持分を除いて計算しております。
自己資本比率	* 13.0%	* 15.6%	-2.6%				
流動比率	129.8%	142.2%	-12.4%				
長期調達比率	66.6%	72.3%	-5.7%				

2012年3月期 第3四半期(2011年12月) 連結決算発表総合表 補足資料

2012年2月1日
 双日株式会社

(単位: 億円)

P/L

	11/12期 実績 (累計)	10/12期 実績 (累計)	増減	12/3期 見通し (11/12/9公表)	進捗率 (対見通し)
売上高	33,006	29,589	+ 3,417	43,800	75.4%
売上総利益	1,567	1,425	+ 142	2,140	73.2%
(売上総利益率)	(4.75%)	(4.82%)	(▲0.07%)	(4.89%)	
機械	497	396	+ 101	680	73.1%
エネルギー・金属	359	299	+ 60	480	74.8%
化学品・機能素材	297	278	+ 19	395	75.2%
生活産業	388	410	▲ 22	545	71.2%
その他	26	42	▲ 16	40	65.0%
販管費	▲ 1,181	▲ 1,145	▲ 36	▲ 1,640	72.0%
営業利益	386	280	+ 106	500	77.2%
(営業利益率)	(1.17%)	(0.95%)	(+0.22%)	(1.14%)	
営業外収支	▲ 1	58	▲ 59	▲ 40	-
経常利益(※1)	385	338	+ 47	460	83.7%
(経常利益率)	(1.17%)	(1.14%)	(+0.03%)	(1.05%)	
機械	64	▲ 1	+ 65	85	75.3%
エネルギー・金属	165	195	▲ 30	270	61.1%
化学品・機能素材	79	58	+ 21	85	92.9%
生活産業	65	60	+ 5	45	144.4%
その他	12	26	▲ 14	▲ 25	-
特別損益	▲ 79	▲ 81	+ 2	0	-
税金等調整前当期純利益	306	257	+ 49	460	66.5%
少数株主損益調整前当期純利益	▲ 111	172	▲ 283	▲ 85	-
当期純利益	▲ 135	148	▲ 283	▲ 120	-
機械	27	4	+ 23	35	77.1%
エネルギー・金属	146	162	▲ 16	205	71.2%
化学品・機能素材	47	34	+ 13	45	104.4%
生活産業	16	6	+ 10	10	160.0%
その他	▲ 371	▲ 58	▲ 313	▲ 415	-
基礎的収益力(※2)	396	301	+ 95	545	

(※1) 当期より、従来「生活産業」の区分に属しておりました商業施設開発事業の一部を「その他」へ変更しております。

「10/12期」の実績につきましても、変更後の事業区分に基づき記載しております。

(※2) 基礎的収益力=営業利益(貸倒引当金繰入・貸倒償却控除前)+金利収支+受取配当金+持分法による投資利益

(単位: 億円)

B/S

	11/12末	11/3末	増減	12/3末 見通し (11/11/1公表)	12/3末 修正見通し (12/2/1公表)
総資産	20,551	21,170	▲ 619	20,700	20,600
自己資本(※3)	2,680	3,300	▲ 620	3,200	2,750
(純資産合計)	(2,971)	(3,555)	(▲ 584)	-	-
自己資本比率(%)	13.0%	15.6%	▲ 2.6%	15.5%	13.3%
ネット有利子負債	7,099	7,006	+ 93	7,200	6,900
ネットDER(倍)	2.64	2.12	+ 0.52	2.25	2.50
(ネットDER(倍) 純資産合計ベース)	(2.39)	(1.97)	(+ 0.42)	-	-

(※3) 自己資本=純資産合計 - 少数株主持分

(※4) 将来情報に関するご注意

上記の業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。従い、実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせいたします。

前年同期比増減要因

- 機械部門
 - ・中南米、ロシア・NISの自動車事業子会社の販売台数増加などにより増益
- エネルギー・金属部門
 - ・石油や石炭の価格上昇および生産量の増加などにより売上総利益は増益
 - ・前年同期に一時的な利益が発生したバイオエタノール生産会社や鉄鋼製品需要減少の影響を受けた鉄鋼関連会社などの持分法投資利益が減少し、経常利益、当期純利益は減益
- 化学品・機能素材部門
 - ・主にアジア地域の需要増加による取扱数量増加、販売価格上昇などにより増益
- 生活産業部門
 - ・木材関連取引などの増加はあるものの、海外肥料事業のタイにおける価格統制、需要期での多雨による販売数量減少の影響などにより売上総利益は減益
 - ・販管費、営業外収支などの改善により、経常利益、当期純利益ともに増益
- その他
 - ・上場株式や不動産関連の評価損、税制改正による繰延税金資産取り崩しなどにより減益

足元の状況

- 機械部門
 - ・中南米、ロシア・NISの自動車事業子会社の業績が堅調に推移するなど、通期見通しに対して順調に進捗
- エネルギー・金属部門
 - ・価格上昇および生産量増加により、石油ならびに石炭関連事業は順調に進捗するも、一部商品の下落や為替の影響などにより、全体では概ね見通し通り
- 化学品・機能素材部門
 - ・アジア地域の需要増加による取扱数量増加、販売価格上昇などにより、通期見通しを上回るペースで進捗
- 生活産業部門
 - ・タイの洪水による海外肥料事業への影響が想定よりも軽微であったことなどにより、通期見通しを上回る見込み
- その他
 - ・概ね見通し通り

商品市況・為替

	2010年 市況実績 (年平均)	2011年 市況前提 (年平均)	2011年市況実績		
			11年1~9月平均	11年10~12月平均	11年1~12月平均
原油(Brent) (*1) (\$/bbl)	\$79.5/bbl	\$90/bbl	\$111.9/bbl	\$109.3/bbl	\$111.3/bbl
石炭(一般炭) (*2) (\$/トン)	\$99.0/t	\$120/t	\$123.4/t	\$115.1/t	\$121.3/t
モリブデン (\$/ポンド)	\$15.7/lb	\$18.5/lb	\$16.2/lb	\$13.4/lb	\$15.5/lb
ニッケル (\$/ポンド)	\$9.9/lb	\$11/lb	\$11.1/lb	\$8.3/lb	\$10.4/lb
為替(*3) (\$/\$)	12月決算 ¥87.3/\$ 3月決算 ¥85.2/\$	¥80/\$	¥80.2/\$	¥77.2/\$	¥79.5/\$

*1 原油の収益感応度 \$1/bbl変動すると、経常利益で約2億円の影響

*2 石炭(一般炭)は基本的に年間契約であり、直近のSPOT価格の影響は殆ど受けない。また、上記市況実績は当社の販売価格とは異なる

*3 為替の収益感応度(米ドルのみ) ¥1/\$変動すると、売上高で50億円程度、経常利益で2億円程度、自己資本で12億円程度の影響